

増穂だより

M A S U O D A Y O R I

入学式典号



芝浦工業大学柏中学高等学校
http://www.ka.shibaura-it.ac.jp/
〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地
TEL 04-7174-3100(代) FAX 04-7176-1741
編集 総務部
発行日 令和7年4月7日
印刷所 株式会社横濱綜合写真

第27回中学校・第46回高等学校入学式

2025年度 入学式式辞

新入生の皆さん、この度は入学おめでとう。今日から中学校186名、高等学校312名の皆さんを本校にお迎えすることになります。これから、勉強や各種行事、クラブ活動など充実した学校生活を送ってください。

この十数年を振り返ると、東日本大震災や福島第一原発事故、新型コロナウイルス禍などさまざまな苦難がありました。保護者の方々がご家族の健康をどう守るのか御苦労されてきたことを思うと、真新しい制服に袖を通したお子さまの成長した姿に喜びもひとしおでしょう。

さて、今年はさまざまな節目の年となっています。戦後という意味では日清戦争から130年、日露戦争から120年、そして第二次世界大戦から80年になります。このほか、阪神・淡路大震災などから30年がたっています。

明治維新後の150年余を振り返る時、前半の約70年は国内外での紛争の時代でした。それが、この80年間、平和を貫くことで我が国は発展してきました。一方、阪神・淡路大震災を契機に各地で巨大地震や地球温暖化による自然災害の発生リスクも高まっています。また、少子高齢化が進み、地域社会の持続可能性が問われ、私たち教育に携わる者にとっても、次代を担う若者が国内外で活躍できる社会をどう作っていくか、大きな課題となっています。

「創造性の開発と個性の発揮」を理念に掲げる本校は、「社会に学び社会に貢献する技術者の育成」を校是とする芝浦工業大学の併設校として発展してきました。創造性を醸成し、それぞれが個性を発揮し社会に貢献することができれば、激動の時代を自らの思考を持って生き抜いていくことができます。そのためには、自分の強みや可能性をしっかりと自覚するとともに、他者を価値のある存在として尊重し、協働していく力を備えることが重要になります。他者と協働しながら社会課題を解決するならば、豊かな人生を切り拓くことができる、と私は確信しています。

中学、高校時代は心身ともに、大人になっていくための大

校長 中根 正義



事なステップとなります。芝柏に入学する皆さんには、ぜひ、そのことを意識してもらいたいと思い、本日は戦後日本を代表する詩人である谷川俊太郎さんの詩を紹介したいと思います。

自分をはぐくむ

悪いところと善いところ

悪いことと善いことと

ふたつはからみあっている

木に巻きついた蔓のように

自分をはぐくむのは難しい

自分を枯らすのは簡単だ

あなたを導くのは

ほかでもないあなた自身

あなたはあなた自身を超えていく

自分を発見し続けることで

自分を大切に見つめたい

今日も明日もいつまでも

本日、皆さんは校門に鯉のぼりが揚げられてたことに気付かれたでしょうか。1980年に男子校として開校した本校の春の風物詩ともいえるものです。

新年度を迎え、今年も芝柏生の活躍を祈り、端午の節句まで掲揚します。鯉のぼりのように、皆さんが元気よく学校生活を送れるように、保護者の皆様とも連携しながら教職員一丸となってサポートしていきます。そのことを誓い、式辞といたします。

目次

校長式辞 / 式次第	1 P
ご挨拶 / 歓迎の言葉 / 校歌 / 学園歌	2 P

一、閉式の辞	一、校歌紹介	一、新入生誓いの言葉	一、学校法人代表祝辞	一、校長式辞	一、入学許可	一、開式の辞
--------	--------	------------	------------	--------	--------	--------

式次第

ご挨拶

「輝く人になろう！」

中学 1 年学年主任

中学校 27 期生のみなさん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

君たちは、光るダイヤの原石です。たくさんの可能性が詰まっています。本校での 3 年間で、自分を磨いて、輝く人になってください。英語、数学、体育、音楽、読書、クラブ活動、委員会活動、行事、思いやり、努力、どんなことでも構いません、ある分野で輝いてください。多くのことで輝いたら、君たちの可能性はどんどん広がっていきます。私たち教員も君たちを一生懸命磨いていきます。先生たちのアドバイスを聞き入れ、成長していくことを期待しています。

未知との遭遇

高校 1 年学年主任

高校 46 期生の皆さん、そして保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。高校生活は、異なる背景を持つ仲間と出会い、そして未知の知識とも出会います。仲間とお互いを理解し合えない場面があるかもしれません。そのような時には互いを許容し尊重し合うことで多様な価値観を受け入れられるようになるはずです。また、知識は、時に戸惑いをもたらすかもしれません。しかし、その知識の本質を捉えることができれば、皆さん自身の視野を広げることができるはずです。これから 3 年間、共に楽しみ、共に成長していきましょう。

歓迎の言葉

勇気をもって新たな一歩を

中学生徒会長

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心より歓迎申し上げます。皆さんの中には、中学生になった喜びとともに不安を感じる人もいるかもしれませんが、でも大丈夫です。最初は誰でも手探りです。中学校生活は、新たな挑戦と成長の場。大切なのは「まず一歩踏み出すこと」です。自ら行動を起こさなければ、何も起こりません。皆さんも失敗を恐れず、何事にも勇気をもって挑戦してみてください。一度きりの中学生生活、存分に楽しんでください。皆さんの中学校生活が実りあるものになることを願っています。

「人生の半分は 18 歳」

高校生徒会長

46 期の皆様、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心待ちにしておりました。

これから始まる新たな高校生活に楽しみや不安を持たれていると思います。ジャンナーの法則によると心理的時間での一生は 18 歳で折り返しを迎えるそうです。皆さんはあと 2 年ありますが、高校生は一瞬で過ぎていきます。また、義務教育が終了し自分の言動一つ一つに責任が伴います。自分自身と向き合い、挑戦と取捨選択をするときっとより充実した日々を過ごせると思います。

芝柏生全員で楽しい高校生活を作っていきましょう！

芝浦工業大学柏中学校高等学校校歌

毎日が喜び

小椋 佳 作詞
川辺 真 作曲

芝浦工業大学

学園歌

北原白秋 作詞
山田耕筰 作曲

一、緑と実り 自然の恵み

抱かれて建つ 白い学び舎

出逢う友は皆 輝く太陽のかなた

無限の宇宙へ 挑む翼を磨く

伝統を築くものたち

新しい道を拓くものたち

柏の青春 毎日が学ぶ喜び

二、伸びやかな風 行く大津川

深い想いの 城址公園

集う友は皆 あふれる友情をかかえ

それぞれの夢に 熱い誓いを結ぶ

責任を果たすものたち

自由な心を抱くものたち

柏の青春 毎日が学ぶ喜び

柏の青春 毎日が生きる喜び

一、朝日に輝く風と潮

雄大空あり雲は移る

仰げよ校旗の翩翻たるを

白亜の殿堂ここに聳え

われらが工学 英気鍾む

芝浦芝浦われらが母校

二、世紀に脈うつ熱と理性

剛健矩あり常に鍛ふ

行へほがらに澁刺たれや

師弟の純情一に依りて

磨くにこの技神に通ず

芝浦芝浦われらが母校

三、永遠に栄ゆく意志と秩序

誠実ただあり道は徹る

夢むな空理の漠々たるを

精微をきはめて事に即かば

工学日本大を成さん

芝浦芝浦われらが母校